

所属	専門職大学院	職名	教授	氏名	古屋 龍太	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	精神保健福祉士課程:精神保健福祉援助演習、精神保健福祉援助実習、精神保健福祉援助実習指導、精神保健福祉援助技術総論						
専門職大学院	専門演習・実践課題研究・実践の省察と評価、事例研究4(障害者支援分野事例)、個別スーパービジョン・グループスーパービジョン、ジェネリックソーシャルワーク、職場のメンタルヘルス、ソーシャルワーク面接技法、障がい者支援の制度と動向、障がい者支援の理論と方法、地域移行支援ソーシャルワーク、発達障がい理解と支援、特別講座1(厚生政策の動向)						
大学院博士前期							
大学院博士後期							
通信教育科	精神保健福祉士養成課程:精神保健福祉の制度とサービス、精神保健福祉援助実習指導						
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 個別スーパービジョンの展開		2016年4月 ~2017年3月	認定社会福祉士認証・認定機構の定める個別スーパービジョン制度に則り、専門職大学院院生・修了生8名に対して、オリエンテーション1回、個別スーパービジョン各6回、振り返り総括グループ・スーパービジョン1回を実施。個々のテーマに沿って、主にメソレベルのマネジメントに係るスーパービジョンを展開。				
学部精神保健福祉士課程の演習・実習指導		2016年4月 ~2017年3月	4年生20名の精神保健福祉援助演習・実習・実習指導を浦野由佳非常勤講師とともに担当。費川信幸課程主任代行ら教員チームとともに、学内における演習授業のほか、テーマ別実習報告会の開催(実習先11か所)、個別課題別実習(18か所)の調整・巡回指導、総括実習報告会の開催、「2016年度精神保健福祉援助実習報告書」の編纂、実習指導者懇談会の開催、卒業生勉強会・社大PSWフォーラムの開催、実習記録類の改訂等に当たる。				
2 作成した教科書、教材、参考書 『精神保健福祉に関する制度とサービス(第3版)』		2017年2月	福祉臨床シリーズ編集委員会編、古屋龍太責任編集、弘文堂刊行の精神保健福祉士シリーズ第7巻。「はじめに」・序章:社会制度と精神保健福祉、「第2章:精神障害者福祉制度の概要と福祉サービス」(第1節:障害者基本法と精神障害者施策、第2節:障害者総合支援法における精神障害者の福祉サービス、第3節:精神障害者を対象とした福祉施策・事業)「終章:今後の制度の動向と精神保健福祉士」を分担執筆				
『精神疾患とその治療(第2版)』		2017年3月	福祉臨床シリーズ編集委員会編、寺田善弘責任編集、弘文堂刊行の精神保健福祉士シリーズ第1巻。「第9章:精神医療と精神保健・福祉との連携」(第2節:再発予防のための支援、第3節:退院促進のための支援、第4節:医療観察法対象患者の支援)を分担執筆				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 学内学会で専門職大学院フォーラムを開催		2016年6月26日	第55回日本社会事業大学社会福祉研究大会(社大福祉フォーラム2016)において、専門職大学院の鶴岡浩樹教授を中心に、専門職大学院フォーラム「専門職大学院で得られるもの」を初めて開催。専門職大学院院生・修了生・専任教員・入学志願者等、約40名が参加。研究科長として「専門職大学院の今、これから」を報告。修了生4名からの報告を受けて、個々にとって専門職大学院で得られたものをグループディスカッション。その後、池袋にて同窓会を開催。				
4 その他教育活動上特記すべき事項 社会福祉士を対象としたスーパービジョン体制の構築		2016年4月 ~2017年3月	認定社会福祉士認証・認定機構スーパービジョン企画委員会(野村豊子委員長)の委員として、スーパーバイザー養成のための上級スーパーバイザー養成研修、更新スーパービジョン開催のほか、スーパービジョンのあり方、認証の仕組み、規定の整備等に取り組んだ。				
グループスーパービジョンA		2016年6月 ~2017年3月	東京医療福祉協会主催、東京都委託研修の「医療社会事業従事者講習会」のグループスーパービジョンAグループを柏木昭講師から継承し、都内医療機関MSW9名のバイザーに対して月1回、計10回のグループスーパービジョンを東京芸術劇場にて行う(開催日は以下の通り)。 。2016.6.22/7.27/8.24/9.28/10.26/11.16/12.21/2017.1.25/2.22/3.22				
専門職大学院における連続ワークショップ		2016年4月 ~2017年3月	専門職大学院専任教員で協働し、2016年2月から11月にかけて12日間にわたるワークショップ「福祉経営と人的資源管理:実務編」、「精神科長期入院患者の地域移行支援」、「ソーシャルワークにおける予防的支援」、「地域における事例検討会の進め方」、「事例で学ぶ児童虐待ソーシャルワーク・社会的養護」を連続開催し、12月の福祉実践フォーラム2016では、これらのワークショップを踏まえて、総括的に「力量ある福祉人材育成の方略」を開催。全国生活協同組合連合会、全国労働者共済生活協同組合連合会助成事業。				

研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
< 著書・編著書 >					
『新・精神科デイケアQ&A』	共著	2016年11月	中央法規、「第7章:スタッフ及びチームワーク」、「第9章:地域での役割」を編集責任、「Q53:障害福祉サービス事業所との連携のポイントは?」を分担執筆	日本デイケア学会編集(編集委員:五十嵐良雄・小野寺敦志・窪田彰・原敬造・古屋龍太・四本かやの・渡邊文宏)	246-249
『精神保健福祉士の養成教育論 その展開と未来』	共著	2016年11月	中央法規、第10章「大学院・専門職大学院教育と精神保健福祉士養成」	日本精神保健福祉士養成校協会編 第1節「大学院教育における精神保健福祉士養成の意義と特質」を大島巖と共著、同第2節「専門職大学院における精神保健福祉士養成の内容と方法、評価と課題」を分担執筆	147 156 156 165
『精神保健福祉士シリーズ第7巻:精神保健福祉に関する制度とサービス(第3版)』	共著	2017年2月	弘文堂、「はじめに」、「序章:社会制度と精神保健福祉」、「第2章:精神障害者福祉制度の概要と福祉サービスのうち「第1節:障害者基本法と精神障害者施策」「第2節:障害者総合支援法における精神障害者の福祉サービス」、「第3節:精神障害者を対象とした福祉施策・事業」、「終章:今後の制度の動向と精神保健福祉士」を分担執筆	福祉臨床シリーズ編集委員会編、古屋龍太責任編集(作成した教科書の項に同じ)	- 1-6 35-40 41-60 61-73 217-223
『精神保健福祉士シリーズ第1巻:精神疾患とその治療』	共著	2017年3月	弘文堂、「第9章 精神医療と精神保健・福祉との連携」のうち「第2節 再発予防のための支援」、「第3節 退院促進のための支援」、「第4節 医療観察法対象患者の支援」を分担執筆	福祉臨床シリーズ編集委員会編、寺田善弘責任編集、今村浩司・栗原活雄・城田晴夫・寺田善弘・長坂和則・中島恵子・長谷川眞砂子・布施木誠・古屋龍太(作成した教科書の項に同じ)	167-172 172-176 176-179
< 研究論文・研究ノート >					
傷痍軍人武蔵療養所の歴史 戦後の病院精神医学への影響も含めて	共著	2016年5月	社会精神医学、25巻2号	竹島正、後藤基行、中村江里、古屋龍太 『特集:戦争体験と精神医学 戦後70年目の社会精神医学的検証』の特集論文として	149 156
精神科病院の敷地内における居住系施設の流れ 精神障害者退院支援施設・地域移行型ホームと地域移行支援型ホーム	単著	2016年9月	精神医療(第4次)、通巻84号	古屋龍太	117-126
長期在院患者の退院・地域移行を推し進めるマイクロ・メゾ戦略～効果的支援のプログラム要素と連携クリニカルパスの結合による地域移行支援方策の提起	単著	2017年2月	病院・地域精神医学、59巻2号	古屋龍太	186 189
効果をあげる地域移行・地域定着支援プログラムの再構築～病院・地域実践統合にむけた実践家参加型形成評価プロジェクト	共著	2017年2月	病院・地域精神医学、59巻2号	高野悟史・中越章乃・瀧本里香・山下真史・古明地さおり・賀川信幸・古屋龍太・大島巖	189 191
< 調査・研究報告書 >					
分担研究報告書「地域における精神障害者の人権確保に関する研究 精神障害者に対する地域のまなざしと専門職の構えを中心に」	共著	2017年3月	厚生労働行政推進調査事業費補助金障害者政策総合研究事業(精神障害分野)「地域のストレンクスを活かした精神保健医療改革プロセスの明確化に関する研究」平成28年度総括・分担研究報告書(研究代表者:竹島正)	古屋龍太・矢野香・中越章乃	103 107
< 翻訳 >					

<その他の執筆活動>					
精神医学関連学会の最近の活動 国内関連学会(31)第1回:日本デイケア学会	単著	2016年4月	精神医学、58巻4号	古屋龍太	345
長期入院患者の地域移行支援を推し進めるために 実効性のある支援プログラムとは何か	単著	2016年6月	第3回公益財団法人こころのバリアフリー研究会総会抄録集	古屋龍太	37-38
学校・教育分野における精神保健福祉士の業務特性と業務指針 ～スクールソーシャルワーカーへのグループ・インタビュー調査結果より～	共著	2016年6月	第52回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第15回日本精神保健福祉士学会学術集会抄録集	大西良・岩本操・赤畑淳・加藤雅江・栗原活雄・坂入竜治・鈴木あおい・富澤宏輔・原見美帆・渡辺由美子・田村綾子・古屋龍太・西澤利朗・茶屋道拓哉	49
「フクシマを忘れない」という思いについて	単著	2016年8月	「フクシマを忘れない」2013～東日本大震災から2年後の南相馬市、飯館村、浪江町の風景～』一般社団法人地域共生研究所	古屋龍太	
八王子の精神保健医療福祉は変えられるか? :いま求められる「協働」とは? ～第58回総会プレ企画「八王子地域の実践報告会+精神科病院バスツアー」に参加して～	単著	2016年9月	病院・地域精神医学、59巻1号(通巻201号)	古屋龍太	5-7
特別座談会:精神障害者福祉とワーナーホーム	共著	2016年10月	社会福祉法人ワーナーホーム創立30周年記念誌「We are not alone.」社会福祉法人ワーナーホーム	古屋龍太・森敏幸・川名茂喜・三好恵里子・寺田一郎(座談会)	27-46
長期入院患者の退院促進・地域定着支援のためのガイドラインの検討 ～効果的援助要素を軸とした病院・地域統合型支援マニュアルをベースに	共著	2016年10月	第59回日本病院・地域精神医学会総会プログラム抄録集	古屋龍太・高野悟史・中越章乃・瀧本里香・古明地さおり・古屋喜代子・山下眞史・費川信幸・岩見祐亮・大島巖	75
地域移行支援において市町村が担うべきこと ～埼玉県市町村を対象としたアンケート・インタビュー調査から～	共著	2016年10月	第59回日本病院・地域精神医学会総会プログラム抄録集	小船伊純・古屋龍太	79
通院以外に社会参加の場を持たない方々への精神科クリニックにおける精神保健福祉士による関わり	共著	2016年10月	第59回日本病院・地域精神医学会総会プログラム抄録集	富澤一洋・古屋龍太	87
地域包括ケアシステムと精神科デイナイトケアの将来像～デイケアは縮小期に入るのか?	単著	2016年12月	デイケア実践研究、20巻1号	古屋龍太	1-2
スタッフの意識の新陳代謝とチームモデルの変化 長期入院精神障害者の地域移行に関する連携と協働	単著	2017年1月	NOVA出版「精神科医療ガイド2017年度版」特集:地域移行を支えるチーム医療の現状	古屋龍太(インタビュー)	4-13
国家の意志と精神保健福祉士のポジションメンタルヘルス戦略システムの調整装置としてのPSW (1)	単著	2017年1月	精神医療(第4次)通巻85号	古屋龍太	112-119
シンポジウムD:パラダイムシフトへの序章～専門性を問う。質疑討論	共著	2017年2月	病院・地域精神医学、59巻2号(通巻202号)	古屋龍太・関口明彦・熊谷彰人・森川すいめい・飯野雄治・渡邊乾・原子英樹	162-168
力量ある福祉人材の成長と育成のための方略を探る 福祉実践フォーラム2016の開催にあたり	単著	2017年3月	「新たな時代における社会福祉経営～福祉人材の育成と管理～(日本社会事業大学創立70周年記念事業として)」報告書	古屋龍太	-
開会の挨拶	単著	2017年3月	同上報告書	古屋龍太	73
学会等および社会における主な活動					
<学会報告>					
統合失調症をもつ人の支援環境の未来像～地域を基盤とするソーシャルワークの観点から～	古屋龍太、第9回南信州深流フォーラムin飯田、シンポジウム「統合失調症・者の未来展望」シンポジスト、飯田市、2016.4.23				
長期入院患者の地域移行支援を推し進めるために 実効性のある支援プログラムとは何か	古屋龍太、第3回公益財団法人こころのバリアフリー研究会、シンポジウム座長、目黒区、2016.6.12				

学校・教育分野における精神保健福祉士の業務特性と業務指針 ～スクールソーシャルワーカーへのグループ・インタビュー調査結果より～	大西良・岩本操・赤畑淳・加藤雅江・栗原活雄・坂入竜治・鈴木あおい・富澤宏輔・原見美帆・渡辺由美子・田村綾子・古屋龍太・西澤利朗・茶屋道拓哉、第52回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第15回日本精神保健福祉士学会学術集会、下関市、2016.6.18
専門職大学院の今、これから	古屋龍太、第55回日本社会事業大学社会福祉研究大会、専門職大学院フォーラム「専門職大学院で得られるもの」、清瀬市、2016.6.26
精神科デイナイトケアにおけるバナーリズム Eクリニック問題の影響と2016年診療報酬改定	古屋龍太、第16回日本外来精神医療学会、シンポジウム「デイケアの本質とは」、シンポジスト、横浜市、2016.7.9
地域包括ケア時代に精神科デイケアは生き残れるか 障害福祉サービス事業所との差異と協働	古屋龍太、第21回日本デイケア学会年次大会、シンポジウム「これからの精神科デイケアに求められるもの」指定討論、金沢市、2016.10.13.
通院以外に社会参加の場を持たない方々への精神科クリニックにおける精神保健福祉士による関わり	富澤一洋・古屋龍太、第59回日本病院・地域精神医学会総会、練馬区、2016.10.13
地域移行支援において市町村が担うべきこと～埼玉県市町村を対象としたアンケート・インタビュー調査から～	小船伊純・古屋龍太、第59回日本病院・地域精神医学会総会、練馬区、2016.10.13
長期入院患者の退院促進・地域定着支援のためのガイドラインの検討～効果的援助要素を軸とした病院・地域統合型支援マニュアルをベースに	古屋龍太・高野悟史・中越章乃・瀧本里香・古田地さおり・古屋喜代子・山下眞史・賛川信幸・岩見祐亮・大島巖、第59回日本病院・地域精神医学会総会、練馬区、2016.10.14
病院・地域精神医学の進むべき道	古屋龍太・中島直、第59回日本病院・地域精神医学会総会、シンポジウム座長、練馬区、2016.10.14
< 講演活動 >	
ケアマネジメントの手法に関する講義：ケアマネジメント概論・相談支援の基本姿勢	平成28年度世田谷区相談支援従事者初任者研修（第1日目）、世田谷区総合福祉センター、2016.6.1
ケアマネジメントの手法に関する講義：ケアマネジメントの実践	平成28年度世田谷区相談支援従事者初任者研修（第3日目）、世田谷区総合福祉センター、2016.6.3
相談支援事業とソーシャルワーク～ストレスモデルのケアマネジメントを中心に～	クボタ心理福祉研究所第25回地域精神保健講座、錦糸町小ホール、墨田区、2016.7.8
地域生活につなぐ退院支援の実践 精神医療のスキルアップを目指す	医療法人一陽会陽和病院職員トピックス研修、陽和病院、練馬区、2016.7.29
インテーク面接とアセスメント力のスキルアップ～相談面接の基礎技法を学ぶ～	板橋区 地域包括支援センター職員向け研修、板橋区おとしより保健福祉センター、2016.9.12
地域移行支援論～精神科長期入院患者の退院支援の実践と課題～	日本医療マネジメント学会 2016年度医療福祉連携講習会、日本医科大学講堂、文京区、2016.8.14
精神保健福祉論～精神保健福祉法の変遷と我が国の精神科医療～	日本医療マネジメント学会 2016年度医療福祉連携講習会、日本医科大学講堂、文京区、2016.8.14
利用者との面接に必要な技法～アセスメントの視点を学ぶ	社会福祉法人相模原市社会福祉事業団平成28年度福祉研修センター障害福祉基礎研修、障害者支援センター松が丘園研修室、相模原市、2016.10.19
地域移行における相談支援の基本姿勢～インテークからアセスメントに自信をつける面接技術を学ぶ～	平成28年度栃木県相談支援専門員スキルアップ研修（県北圏域）、那須塩原市いきいきふれあいセンター、2016.12.2
障害があっても地域で普通に暮らす～精神科病院に長期入院している方々の地域移行について考える～	西東京市障害者総合支援センター普及啓発事業講演会、西東京市障害者総合支援センター（フレンドリー）ホール、2016.12.6
精神障がいのある方への相談支援～自らの面接を振り返り、アセスメント力をつける～	名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター、障がい者向け研修（相談援助技術研修）、名古屋市総合社会福祉会館、2016.12.16
地域移行をすすめていくために必要なもの～個人が出来ること、連携体制を作ること、退院支援意欲を高めること	平成28年度和歌山県精神障害者地域移行推進研修会、和歌山県JAビル会議室、和歌山市、2016.12.19～20
力量ある福祉人材の成長と育成のための方略を探る：それぞれの学びと成長を支える魅力ある職場、そして職能団体・大学の役割	福祉実践フォーラム2016、シンポジウム「日本の社会福祉実践の課題と専門職の責任」座長、全社協灘尾ホール、千代田区、2016.12.23
コミュニケーション能力の向上を目指して～対人援助技法の基礎を学ぶ	板橋区介護職員向け研修、板橋区おとしより保健福祉センター、2017.2.1
成年後見制度における医療機関との意見交換会	社会福祉法人小平市社会福祉協議会医師向け成年後見講座、司会、小平市医師会館、2017.2.2

相談支援事業とソーシャルワーク～ストレス クスモデルのケアマネジメントを中心に～	クボタ心理福祉研究所第26回地域精神保健講座、錦糸町小ホール、墨田区、2017.3.3
医療機関と地域支援機関との連携～差異 と強みを共有するチ ミング	特定非営利活動法人地域生活サポートまいんど職員研修会、地域生活サポートセンターとらいむ、 鎌倉市、2017.3.16
<所属学会>	
日本デイケア学会	副理事長(2014.10.19～現在) 理事・評議員(2008.9.19～現在) 組織委員長(2008.2.1～現在) Eクリニック問題調査委員長(2014.12.26～現在)
日本病院・地域精神医学会	「病院・地域精神医学」編集委員会、査読委員(2004.4.1～現在) 評議員選挙管理委員長(2008.11.1～現在) 第59回日本病院・地域精神医学会総会運営委員会、委員(2015.12.1～2016.11.3)
日本精神障害者リハビリテーション学会	「精神障害とリハビリテーション」編集委員会、査読委員(2009.2.1～2016.12.31)
日本精神保健福祉士協会	理事(2012.4.1～現在) 精神保健福祉士業務指針作成委員会、助言者(2014.7～現在) 広報のあり方に関する委員会、助言者(2016.6～現在) 医療グループによる患者困り込み問題等に係る調査特別委員会、委員(2015.6～現在)
日本臨床心理学会	会員(1982.4.1～現在)
日本精神保健福祉士養成校協会	理事(2015.6～2017.3.31任期満了)、日本ソーシャルワーク教育学校連盟に統合
認定社会福祉士認定・認証機構	スーパービジョン企画運営委員会、委員(2014.1.1～現在) 認定スーパーバイザー(2014.4.1～現在)
精神保健従事者団体懇談会	監事(2013.4.1～現在)
日本社会事業大学社会福祉学会	評議員(2009.6～現在) 事務局次長(2014.7～現在)「社会事業研究」編集委員
日本ソーシャルワーク学会	会員(2015.8.24～現在)
日本精神保健福祉学会	会員(2015.6.～現在)
東京精神保健福祉士協会	会員(1992.4.1～現在)
<社会的活動>	
東京都	障害者介護給付費等不服審査会、委員(2007.5.25～現在)
社会福祉法人小平市社会福祉協議会	小平市成年後見制度推進機関権利擁護センターこだいら、運営委員(2008.2.7～2017.3.31任期満 了)
社会福祉法人あゆみ	第三者委員(2013.4.1～現在)
社会福祉法人嬉泉	評議員選任・解任委員(2017.1.12～現在)
千葉保護観察所	覚せい剤事犯者処遇プログラムスーパーバイザー(2013.4～現在)
国立研究開発法人国立精神・神経医療研 究センター	医療型障害児入所施設サービス及び療養介護サービス利用にかかる苦情受付委員会、第三者委 員(2016.1.4～2018.3.31)
図書出版批評社	「季刊精神医療」編集委員会、委員(2008.12.1～現在)
弘文堂	福祉臨床シリーズ編集委員会、委員(2010.4.1～現在)
一般社団法人地域共生研究所	代表理事(2015.5～現在)
精神医療国家賠償請求訴訟研究会	副事務局長(2016.4～2017.3)
はらまち九条の会	会員(2013.4.1～現在)